

MS&ADグループ2社の取組が 「ジャパン・レジリエンス・アワード2017」を受賞

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社（社長：柄澤 康喜）は、今般、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が主催する「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」において、グループ2社がそれぞれ「最優秀レジリエンス賞」と「優秀賞」を受賞しましたので、お知らせします。

本表彰制度は、次世代に向けたレジリエンス社会構築の実現を目指して、強靱な国・地域・人・産業づくりに資する活動等に取り組んでいる企業や団体を表彰するものです。

MS&ADインシュアランス グループでは、今後も有事における保険金の支払いや防災・減災の啓発活動を通じて、地域社会の皆さまに安心と安全を提供していきます。



1. 賞の名称と受賞プロジェクト

(1) ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017

賞の名称	受賞プロジェクト	プロジェクト概要
最優秀レジリエンス賞 （リスクコミュニケーション 情報）	三井住友海上 熊本地震対応における「感動品質」による総合的な被災者支援の実現	「一日も早く保険金をお届けしたい」との思いから、社員自身の被災を乗り越えて取り組んだ熊本地震における保険金支払い。発生後すぐに災害対策室を立ち上げ、迅速かつ丁寧な保険金支払いを実現した。
優秀賞	あいおいニッセイ同和損保 地震保険の普及促進および地域の防災・減災対策支援の取り組み	地震保険の普及を目的とした啓発活動。地震保険の契約件数に応じた1件5円～10円の寄付と、会社・従業員が拠出した募金を併せて各自治体に贈呈した。

(2) 第1回グリーンレジリエンス大賞【新設】

賞の名称	受賞プロジェクト	プロジェクト概要
優秀賞	三井住友海上 「エコロジカルネットワークと雨水マネジメントを都心に実現する駿河台緑地」	約7,000㎡に及ぶ緑地を有し、敷地内の緑化率が4割を超える駿河台ビル。蓄雨効果に優れた緑地は、都市水害の防止に役立っているほか、蒸散効果によりヒートアイランド現象の緩和にも寄与している。

2. 「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」について

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が、次世代に向けたレジリエンス社会構築を目的として、全国から“強くてしなやかな国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等”を実施している企業・団体を表彰するもので、今回で3回目となります。今回から、自然のあらゆる資源や仕組み・機能を効果的に活用することで、国土強靱化や地方創生に貢献する取組を表彰する「グリーンレジリエンス大賞」が新設されました。

※詳細は一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会のホームページをご参照ください。

<http://www.resilience-jp.org/award/>

【ご参考】一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会について

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会は、「国土強靱化基本計画」の円滑な達成に向け、産・学・官・民の叡智を結集し、公共投資・民間投資が最大限に相乗効果を発揮してレジリエンス立国を構築していくことを目的として、2014年7月に設立された会員組織です。

「強くてしなやかな国」をつくるための「国土強靱化（ナショナル・レジリエンス）」に関する施策づくりや、推進をするとともに、日本国内における国土強靱化の理解の促進に向け活動を展開しています。

以 上